

What Christmas Is All About













Oh! And when we sing Christmas carols together, we are singing our happiness as we remember Jesus' birth.

Exactly!



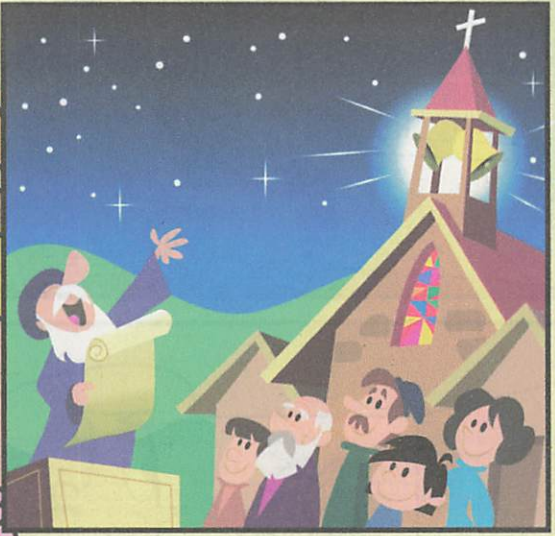
"Joy to the world, the Lord is come!
Let earth receive her King;
Let every heart prepare Him room,
And Heaven and nature sing,
And Heaven and nature sing,
And Heaven, and Heaven,
And nature sing."¹

¹ "Joy to the World"; lyrics by Isaac Watts (1674-1748) and music by George Frederick Handel (1685-1759)





In olden days, the city or church bells were rung in celebration when something wonderful had taken place. Jesus' birth was a marvelous event, and the bells remind us that we can tell others the good news about Jesus, God's gift of love.



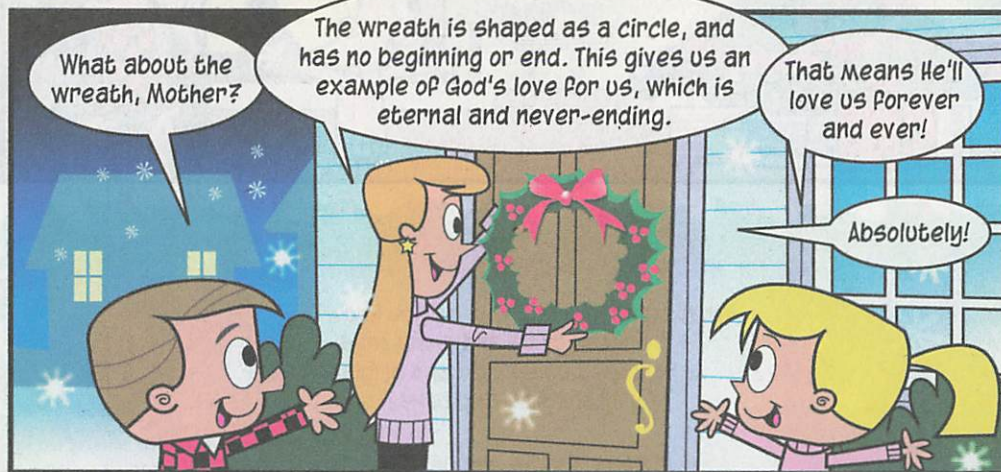
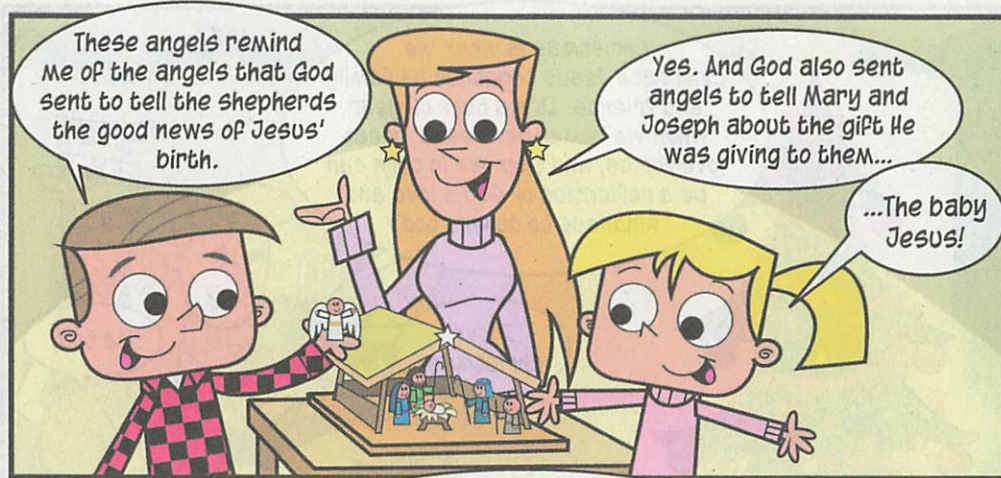
The shape of the candy cane makes me think of a shepherd's staff.

Yes, it does. And we can remember that God is like our caring shepherd who looks after us, His little sheep.



He can use the shepherd's staff to rescue a lamb that is stuck.

Exactly.

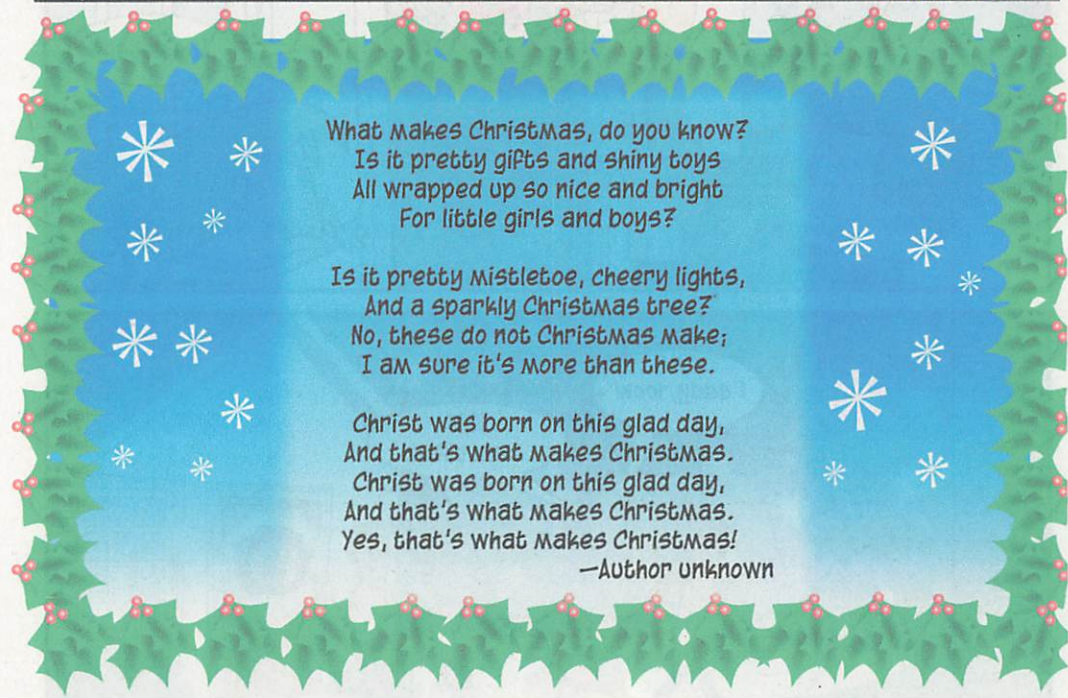




Christmas is when we celebrate Jesus together as Family and Friends. It's a time of year when we remember Jesus' great love for us, and then we in turn can be a reflection of God's love and kindness to others too.

I love Christmas!

Me too.



What makes Christmas, do you know?
Is it pretty gifts and shiny toys
All wrapped up so nice and bright
For little girls and boys?

Is it pretty mistletoe, cheery lights,
And a sparkly Christmas tree?
No, these do not Christmas make;
I am sure it's more than these.

Christ was born on this glad day,
And that's what makes Christmas.
Christ was born on this glad day,
And that's what makes Christmas.
Yes, that's what makes Christmas!

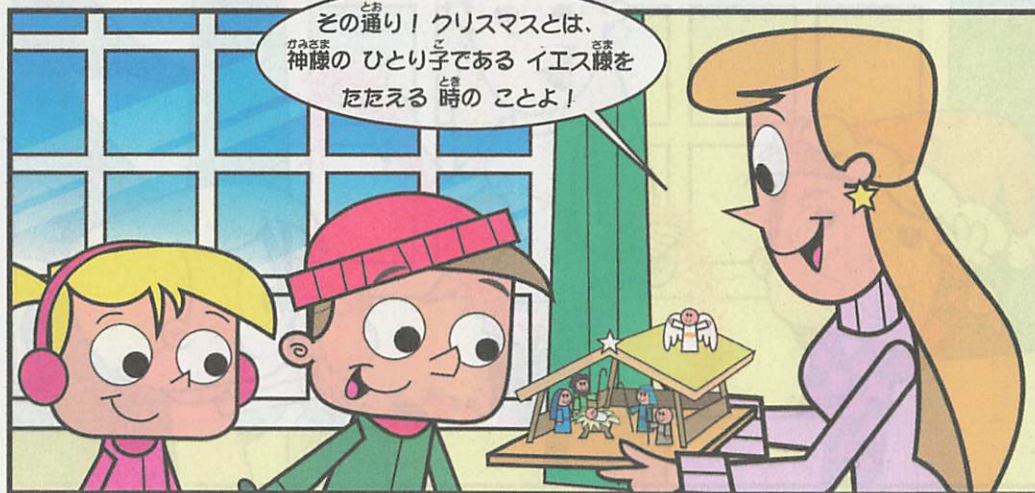
—Author unknown

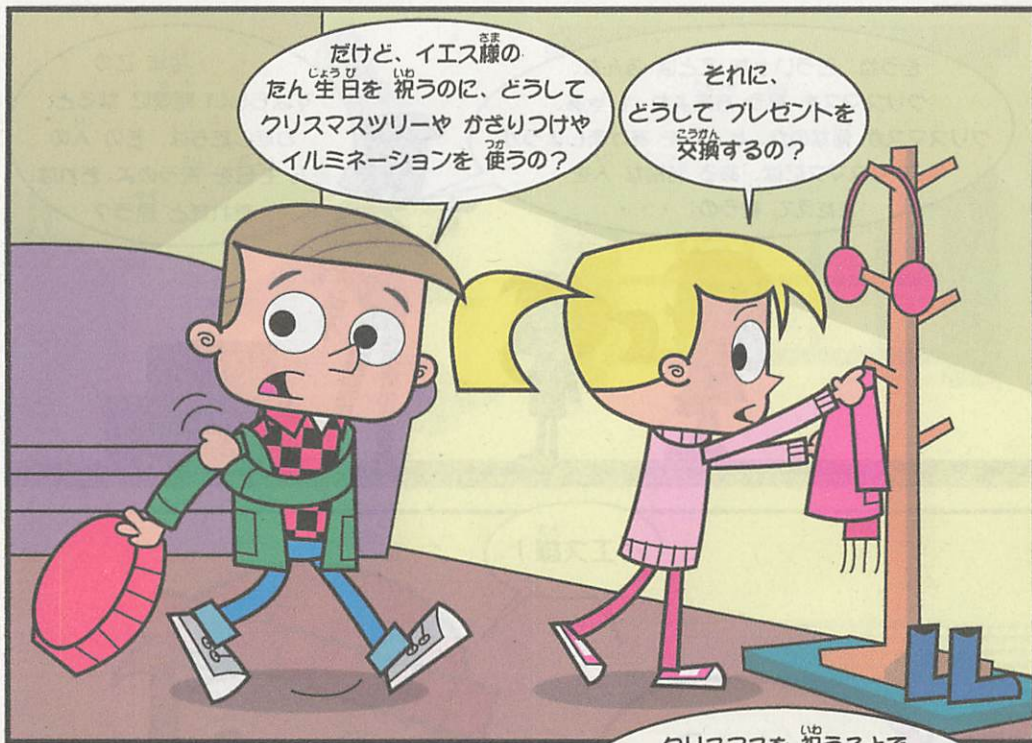
Authored by Devon T. Sommers. Illustrations by Zeb. Design by Christia Copeland.
Published by My Wonder Studio. Copyright © 2011 by The Family International

クリスマスって、 なあに？













それなら、わたしたちが
いっしょに クリスマスキャロルを 歌う
時には、イエス様が 生まれた ことを 思い
出して、わたしたちが 幸せである
ことを 歌っているのね。

その通りよ!



「もろびと こぞりて むかえまつれ!
久しく 待ちに し 主は 来ませり
主は 来ませり 主は、
主は 来ませり!」

1「もろびとこぞりて」;作詞:アイザック・ワッツ(1674-1748年)、
作曲:ゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル(1685-1759年)



でも、かざり付けや
クリスマスツリーは、何の
ためなの？ クリスマスと、
どういう関係が
あるの？



そうね、そういった
ものは、家庭にクリスマスの
特別なふんいきをもたらすには、
すばらしい方法だわ。それに、
たくさんのかざり付けは、イエス様の
ことや、ずっと昔の初めての
クリスマスの奇跡を思い
出させてくれるわ。

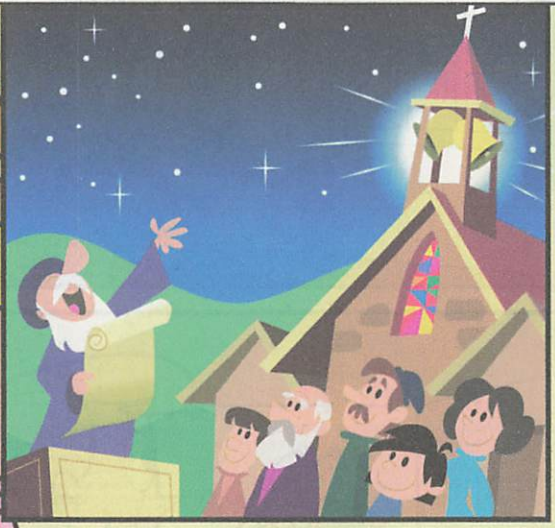


クリスマスツリーの
てっぺんにある星は、博士さんたちを
イエス様のもとに導いた星を
思い出させてくれるわね。

その通りね。



昔はね、素晴らしいことがあった時には、町や教会の鐘がお祝いに鳴らされたの。イエス様の誕生は素晴らしい出来事だったから、鐘はわたしたちに、ほかの人たちにその良い知らせを伝えるように思い出させてくれるわ。神様の愛の贈り物であるイエス様のことを伝えるようにってね。



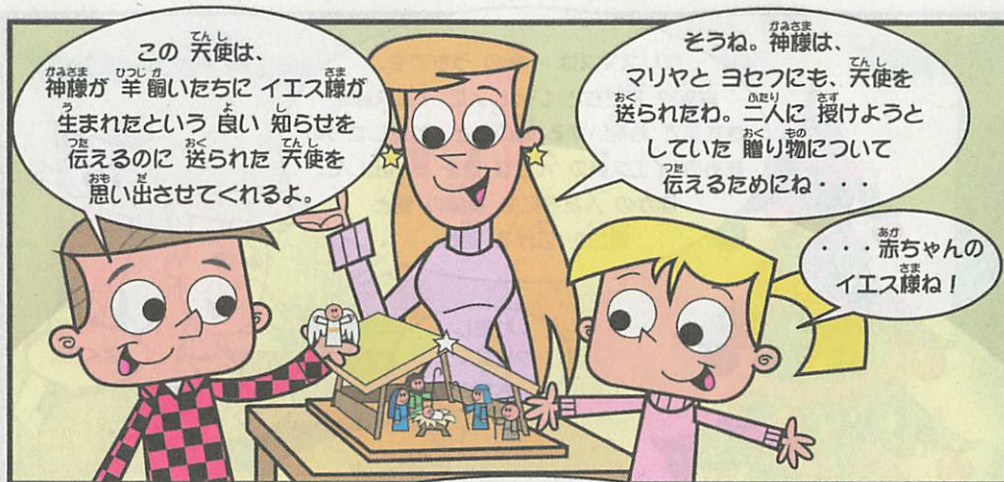
棒キャンディーの形は、羊飼いのつえを思い出させてくれるな。

ええ、そうね。それに、神様はわたしたちの良い羊飼いだってことや、神様の小さな羊であるわたしたちをよく世話してくださることも、思い出すといいわね。



イエス様は、羊飼いのつえを使って、動けなくなった子羊を助けることもできるわ。

その通り。

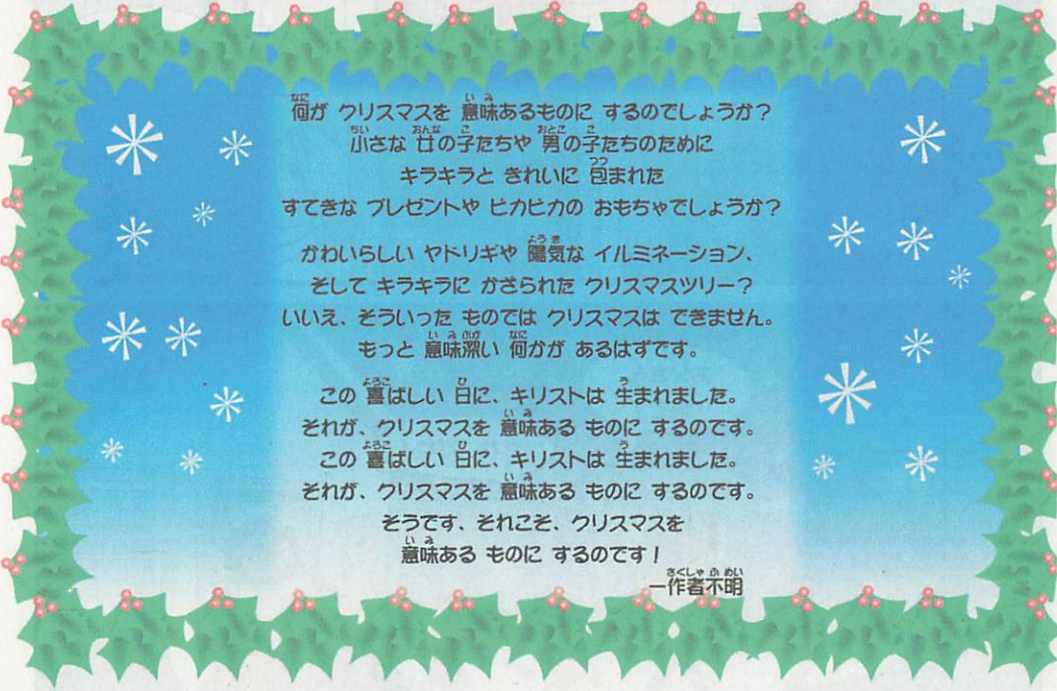




クリスマスは1年のうちでも、
 家族や 友達と いっしょに イエスを
 たたえて お祝いする 時のこと。わたしたちの
 ための イエスの 大きな 愛を 思い出して、
 ほかに 人々にも 神様の 愛と
 親切を 広げる 時ね。

わたし、
 クリスマス、
 大好き！

ほくも。



何が クリスマスを 意味あるものに するのでしょうか？
 小さな 女の子たちや 男の子たちのために
 キラキラと きれいに 包まれた
 すてきな プレゼントや ヒカヒカの おもちゃでしょうか？
 がわいらしい ヤドリギや 暖かな イルミネーション、
 そして キラキラに 飾られた クリスマスツリー？
 いいえ、そういう ものでは クリスマスは できません。
 もっと 意味深い 何かがあるはず。

この 喜ばしい 日に、キリストは 生まれました。
 それが、クリスマスに 意味ある ものに するのです。
 この 喜ばしい 日に、キリストは 生まれました。
 それが、クリスマスに 意味ある ものに するのです。
 そうです、それこそ、クリスマスに
 意味ある ものに するのです！

—作者不明